

第4回 箕面市都市交通戦略検討協議会 会議録

1. 日 時

平成23年12月13日（火） 午後2時00分～午後4時00分

2. 場 所

箕面市役所 本館3階 委員会室

3. 出席者

（座 長）

- ・大阪大学大学院工学研究科教授 新田保次

（副座長）

- ・箕面市副市長 伊藤哲夫

（構成員）

- ・大阪府都市整備部交通道路室参事 藪内生死
- ・箕面市地域創造部専任理事 広瀬幸平
- ・国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所地域調整課長 青山 淳
（代理：地域調整課地域調査係長 佐藤一馬）
- ・箕面市みどりまちづくり部長 山田 学
- ・大阪府箕面警察署交通課長 秋田潤一
- ・阪急電鉄株式会社都市交通事業本部都市交通計画部長 上村正美
（代理：都市交通事業本部都市交通計画部部長 庄 健介）
- ・北大阪急行電鉄株式会社常務取締役鉄道部長 松本敬史
- ・阪急バス株式会社取締役自動車事業部長 西山 哲
- ・街づくり支援センターみのお 清田栄紀
- ・箕面商工会議所専務理事 松出末生
- ・東急不動産 SCマネジメント株式会社箕面マーケットパークイワ総支配人 滝川隆文

（オブザーバー）

- ・国土交通省近畿運輸局企画観光部交通企画課長 浪越祐介
- ・国土交通省近畿地方整備局建政部都市整備課長 山本慎一郎
（代理：都市整備課課長補佐 大坪 裕）

（欠 席）

- ・大阪大学大学院工学研究科准教授 松村暢彦
- ・箕面市市長政策室長 具田利男
- ・大阪府池田土木事務所地域支援・企画課長 山内一浩
- ・阪急バス労働組合副執行委員長 勝 正雄
- ・社団法人大阪タクシー協会常務理事 井田信雄
- ・みのおの交通を考える会 永田よう子
- ・大阪船場繊維卸商団地協同組合専務理事 工藤寛士

以上、構成員20名のうち13名出席。オブザーバー2名出席。

4. 議 題

- (1) 第3回協議会の意見と対応方針について
- (2) 箕面市総合都市交通戦略たたき台について

5. 議事要旨

- (1) 第3回協議会の意見と対応方針について

【意見・質疑応答はなし。】

- (2) 箕面市総合都市交通戦略たたき台について

【意見・質疑応答は次のとおり。】

- 総合交通計画の基本方針Ⅳに示す都市交通のあり方について、ソフト的な施策とハード的な施策を明確にするため、順番を並べ替えたほうがいいのではないかと。
→分かりやすさを考慮し、ご指摘のとおり対応する。
- 総合交通計画の基本方針Ⅱ(a)に示されているアクセス道路の整備イメージ画像については、今後の箕面市の整備方針に適さないのではないかと。
→誤解を招かないようにするため、画像を修正する。
- 総合交通計画の基本方針Ⅱ(b)に示されている自転車走行空間の整備イメージについては、十分に説明しないと分かりづらい。実施プログラムの基本戦略2-④で説明しているの、ここでは削除したほうが良いのではないかと。
→分かりやすさを考慮し、ご指摘のとおり対応する。
- 道路整備の必要性については、交通量や混雑度だけでなく、バス路線や自転車交通も含めて検討していただきたい。
→道路整備を検討する一つの指標として、交通量に特化した分析を行ったものである。公共交通の円滑性や自転車交通の安全性は十分に考慮する必要があると考えており、具体の道路整備については、総合的に検討を進める。
- 実施プログラムの基本戦略3-①では、キスアンドライドの乗降スペースが1箇所限定されているが、ニーズに合わせて様々な場所で行われることを考慮する必要がある。
→箕面市でも、様々な場所でキスアンドライドが行われると考えている。議案書に示した整備案については、イメージとして捉えていただきたい。誤解を招かないようにするため、資料における表現方法を再度検討する。
- パブリックコメントを行うにあたって、文言の統一を含め、分かりやすい表現とするべきである。
→概要版の作成も含め、市民に理解いただきやすい資料整理を進めていきたい。また、表現を工夫するとともに、用語集の作成も検討する。
- パブリックコメントを行うにあたって、説明会の開催は考えているのか。
→説明会の開催は予定していない。広報紙への掲載などで周知を進めていきたい。
- 市民に分かりやすいタイトルをかんがえていただきたい。
→国の補助との関係もあるので、“戦略”という表現は残す必要がある。ただし、サブタイトル等で馴染みある表題を示していきたい。

(3) その他

【意見・質疑応答はなし。】

以上